



奉仕しよう みんなの 人生を豊かにするために

会報

2021 ▶ 2022
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長目標

歯車を回し続けよう

会長／高橋 理佳 幹事／武田 佳彦

プログラム

(第4回・第5回)合併号

- 本日
委員長就任挨拶
- 次週予定
会長・幹事を励ます会

No. 2897

第4回 7月28日

出席報告

前
例
会

会員総数	25名
出免会員	3名
出免出席	3名
基準会員出席	17名
出席率	80.00%

前
々
会

第2回 7月14日

欠席会員	6名
内メイクアップ	0名
修正出席率	76.00%

例会／毎週水曜 12:15～13:15

📝 会長報告

1. 本日臨時理事会を開催し、8月4日開催予定の会長・幹事を励ます会、夜間例会（親睦活動委員会担当）をコロナの状況が収まらないということで、夜間例会の懇親会を中止する事に致しました。通常例会で例会の中身は只今検討中との事です。

📝 幹事報告

- 深川ロータリークラブより、7月8月例会案内と活動報告書、会報綴りを受領しました。
- 芦別、砂川ロータリークラブより、7月例会案内を受領しました。
- 滝川ロータリークラブより、活動計画書及び活動報告書を受領しました。

- 7月17日札幌グランドホテルにて、地区の会員増強セミナーが開催され、出席して参りました。
- ロータリー日本支部より、第19回全国囲碁大会の案内を受領しました。本日回覧を回しております。10月東京にて開催となっております。参加希望者は武田まで。
- 2510地区ローターアクト委員会より協賛金名簿を受領しました。協賛された会員に個別に配付いたしております。
- 昨日7月20日午後4時30分より、交通安全旗の波運動が行われました。各団体少人数での参加依頼でしたので、私、武田が参加しました。
- 留萌市より令和3年度平和式典開催の案内を受領しております。

委員会報告

親睦活動委員会 松本 副委員長

先ほど会長報告でもあった通り、8月4日開催予定でした会長・幹事を励ます会は夜間例会の懇親会は取り止め、通常例会での会長・幹事を励ます会となりました。詳細は7月29日の定例理事会にて最終決定致しますが、結果が次次第、皆様にはFAXにてお知らせ致します。

ニコニコBOX

• 60周年式典を開催出来ます事を心よりお喜び申し上げます。高橋会長、60周年おめでとうございます。 武田幹事

• 60周年を皆で祝いましょう。

辻本直前会長・串橋エレクト

• 60周年にやっと区切りがつかます。ありがとうございました。 對馬60周年実行委員長

• 今年度、副幹事に就任致しました。宜しくお願ひ致します。 青山副幹事

• 60周年記念事業委員長を退任いたします。

西谷会員

• 式典よろしくお願ひします。 燕会員

• 60周年おめでとうございます。70周年に向けて頑張りましょう。 福士会員

• 60周年おめでとうございます。 大嶋会員

• 創立60周年おめでとうございます。本日の司会頑張ります。 関野会員

前 回 113,000円

今 回 38,000円

累 計 151,000円

プログラム

「60周年記念式典」

オープニング映像(5分間)

• 点鐘 2020~2021年度 辻本会長

• 物故会員への黙祷(2011~2020年度)

• 会長挨拶

留萌ロータリークラブ創立60周年記念式典を

本来であれば6月6日に大々的に開催する所でしたが、残念ながらコロナの広がりがあり、急遽中止とさせて頂きました。出来れば2510地区のガバナー始め中西留萌市長、留萌振興局長、塚本商工会議所会頭をお招きして開催する所でしたが、それも叶いませんでした。折しも50周年には東日本大震災があり、60周年にはコロナのパンデミックと節目に大惨事が続いており、とても残念でございます。

留萌ロータリークラブは昭和36年旭川西ロータリークラブをスポンサークラブとして、国内416番目のクラブとして認証を受けました。60周年という長い時を経て地域の環境は大きく様変わりしましたが、先達の熱い思いを胸に抱き、その歩みに感謝の意を表しながら、親睦と奉仕を軸に、創立100年に向けながら地域社会に根差した奉仕活動、環境保全等の奉仕活動を時代の要請に応えながら活動して行かなければなりません。会員の皆様と心新たに精進して参りますので、今後とも特段のご指導ご支援を賜りますよう心よりお願ひ申し上げます。本日はありがとうございます。

• 祝辞祝電披露

2510地区ガバナー 福井 敬悟様

この度、留萌ロータリークラブが創立60周年を迎えられました事、第2510地区会員一同の皆様と共に心からお祝ひ申し上げます。

今年度、辻本会長は、「60年の歴史に敬意と感謝を そして、これからの100年に向けての礎を築こう」とクラブテーマを掲げられてます。

まさに、この日を迎えることが出来たことは、ひとえに、60年の歴史を築き上げてきたロータリーの心を持った先輩諸氏のお力、そして今日のクラブメンバーのロータリアンとしての心、理念を理解し、時代を見据え良きものを取り入れ、変化を恐れず、たゆまぬ活動、努力の賜物でございます。

留萌ロータリークラブは、高度経済成長期に向かう1961年(昭和36年)2月、旭川西ロータリークラブをスポンサークラブ(特別代表:岸田国光氏)として小沢久吉会長をはじめとする

26名の会員をもって創立されました。

「親睦と奉仕」を目的として、会員相互の親睦と友和をもって着実に地域社会に奉仕の輪を広げ、歴史と伝統を大事にされ、今日に至っていただけることに深く敬意を表します。1993～94年度には地区ガバナー富山惟夫氏を輩出され、同年、R I 会長ロバート R・バース R I 会長はテーマ「Believe in what you do. Do what you believe in」「行動に信念を 信念に行動を」でした。留萌ロータリークラブの活動はそのテーマをしっかりと受け継いでいることを確信しています。

1974年小平 R C (現在停止)、1979年羽幌 R C のスポンサークラブとして地区の発展の基礎として提供されています。

ロータリーの理念に基づいた活力と親睦の力は、地域に寄り添った活動に反映され、又国際奉仕、ロータリー財団のご理解を頂き毎年検証ツアーにご参加頂いています。

1995年頃までは100名台の会員数が在籍されていましたが、社会情勢の変化などから現在は30名程の会員数ですが、留萌ロータリークラブは大変活気に溢れた若い力を持ったクラブです。

昨年からの、予想だにできなかった新型コロナウイルスで困難な年ではありますが、我々ロータリアン・ロータリークラブは、この困難を糧により強く乗り越えることで、成長し変わっていかねばなりません。

コロナ禍の影響でインターネットを通じて、リモートで色々な事が出来るようになりました。しかし、こんな時代だからこそ、わざわざ対面で接することの新たな価値の重要性が分かるようになりました。コロナウイルスという強大な敵が現れたことによって我々の絆はより強いものになったと確信しています。

今年度 R I 会長ホルガー・クナーク氏の R I テーマは「Rotary Opens Opportunities」「ロータリーは機会の扉を開く」です。「ロータリーとはクラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待なのです」とテーマを掲げました。

私も地区方針として「守・破・離」の心で初

心忘れず、変化を恐れず希望の扉を開きましょうとしました。60周年を迎えこれからの70周年100周年に向け改めて「機会の扉を開く」「守・破・離」を意識して頂ければと思います。

コロナ禍の影響であらゆる活動が疲弊してありますが、ドラッガーの名言に「未来を予測する最良の方法は、未来を創ることだ」という言葉があります。

今日のこの日を、「留萌ロータリークラブの未来創り」のスタートとして、「希望の扉を開き」より一層地域と共に奉仕の伝統を築き上げて行かれますよう、そして、クラブの益々のご発展と会員皆様のご健勝を祈念申し上げます。

60周年おめでとうございます。

留萌市長 中西 俊司 様

このたび、留萌ロータリークラブが創立60周年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

貴クラブは、昭和36年に国内416番目のロータリークラブとして、創立以来“奉仕”の精神のもと、青少年の健全育成、交通安全や環境美化、さらには国際奉仕活動など、様々な社会奉仕活動に積極的に取り組み、地域社会の発展に貢献してこられました。歴代会長様をはじめとする会員の皆様のその熱意とご努力に対し、改めまして深く敬意を表する次第でございます。

また、これまで本市への多様なご寄贈のほか、道の駅にもいに「留萌ロータリークラブ 創立60周年記念事業」として、“留萌市おでかけマップ”と“世界平和の願いを込めた”記念碑をご寄贈いただきましてことに、心より感謝申し上げます。

留萌市は、人口減少や少子高齢化といった時代の大きな転換期を迎え、地域を取り巻く環境も日々変化してきているところです。

本市といたしましても、社会情勢の変化にスピード感をもって対応し、次代への基盤づくりに向けた新たな人の流れをつくり、地域の産業と活力を引き出すことで、直面する課題の解決に取り組み、誰もが暮らしやすく、子ども達の笑顔と未来を確かなものにする「ふるさと留萌」

第3回 7月21日(水) 天候/晴

の実現に向け、様々な取り組みを進めてまいります。

このような中、長年にわたり地域の先頭に立ってご活躍されている皆様方は大変心強く、地域の活力を一層強める存在であります。「市民が主人公」のまちづくりを進めるため、引き続き、お力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、留萌ロータリークラブの精神が次世代へと受け継がれ、さらに飛躍、発展されますとともに、会員の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

〈祝電〉

国際ロータリー第2510地区

2021~22年度ガバナー 大日向 豊吉様
深川ロータリークラブ
羽幌ロータリークラブ

〈歴代会長幹事表彰〉

2011~12年度

会長 鈴木 康伸 幹事 渡邊 裕久

2012~13年度

会長 山本 譲二 幹事 森 幹雄

2013~14年度

会長 中出 俊彦 幹事 大嶋 孝広

2014~15年度

会長 森 俊二 幹事 阿部 洋一

2015~16年度

会長 西谷 英樹 幹事 福士 幸子

2016~17年度

会長 渡邊 裕久 幹事 高橋 理佳

2017~18年度

会長 森 幹雄 幹事 阿部 洋一

2018~19年度

会長 大嶋 孝広 幹事 堀 光輝

2019~20年度

会長 福士 幸子 幹事 串橋 伸幸

2020~21年度

会長 辻本 哲也 幹事 燕 美雪

〈永年出席率100%表彰 (25年以上)〉

48年 渡部 英次 34年 鈴木 康伸
28年 對馬 健一 27年 中出 俊彦
26年 山本 譲二

特別表彰 渡部 英次

〈記念事業報告〉

記念事業委員長 西谷 英樹

記念事業委員会から報告致します。今回の道の駅に建立した石碑に至るまでの経緯と製作から寄贈に至るまでの流れを紹介致します。

最初に会員皆様へのアンケートを致しましたが、会員26名中6名の方から返信をいただきました。案は全部で5種類で、道の駅に四つのテストが彫られた石碑、子供達のスポーツ振興、無料Wi-Fi整備と防災用品の寄贈、道の駅にベンチや遊具の寄贈、道の駅に観光マップの大型看板の設置2名などの意見が出されました。その他、子育て世帯の主婦の要望や留萌市の要望も頂いた中で、実行委員会で議論した結果、四つのテストが彫られた石碑と観光マップをコラボした今回の石碑に決定しました。25周年の波濤の門、40周年の市立病院の和らぎの石像はシンボルとして残っていきやすいので、60周年記念碑は、当初予算より100万円増額し、総額400万円ものを留萌市に寄贈する事が出来ました。建設に当たっては、大嶋組さんと行徳石材さんには大変なご苦勞をお掛け致しました。本当にありがとうございました。以上記念事業委員会からご報告いたします。

〈お礼の言葉〉

60周年実行委員長 對馬 健一

60周年実行委員長として一言皆様にお礼を申し上げます。

昨年7月29日第1回目の実行委員会を立ち上げ、約1年間の間皆様のご協力を頂きながら準備を進めて参りました。誰の精進が悪いのか分かりませんが、結果このような60周年を開催する事になりました。そもそも盛大に式典をやった飲んで食って騒いでというのが本来の目的で

はありませんので、周年とはその歴史に区切りをつけると言うか、それまでの歴史を残すと言うか、それまでの軌跡を記録にとどめる事と、活動を地域に対してアピールするというのが一つ大きな目的です。これから記念誌が出来上がりますが、この10年間の活動の軌跡を記録に残すのが重要な事ですし、更には地域に大きな促成を残すという事で記念事業が大切になってきます。記念式典と懇親会があれば当然良い事ですが、無かったとしても記念事業と記念誌があれば後世に記録として残る事になります。先ほどビデオを見て頂きましたが、やはり20年30年と後々残る物としてはすばらしいと思います。今後、30年50年と歴史に残り、地元の人にロータリーの足跡を知ってもらう事にもなると思います。実は、私は入会してまだ30年は経っておりませんが、創立20周年の時に私の父が実行委員長を務めており、30周年の時には渡部先生がロータリークラブの会長を務めております。40周年までは盛大に記念式典を行えたのですが、皆さんもご存知の通り50周年も東日本大震災で、60周年はコロナでと記念式典が思うように出来ませんでした。これらの事は70周年に向けて、力をためて活動していけば良いと思います。渡部先生にもまだまだ頑張ってもらい、70周年を迎えればと思います。今回のコロナも70周年には会員がみんなマスクをして宇宙人見たいな写真になっている事を一つの思い出として語られるのではないかと思います。それぞれ適材適所で頑張っていたいただいた会員の皆さんにあらためてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



第4回 7月28日(水) 天候/晴

プログラム

(第4回・第5回)合併号

●本日
会長・幹事を励ます会

会員誕生日
高橋理佳

結婚記念日
宮尾幸之助

●次週予定
-法定休会-

配偶者誕生日
桜元和佐
中出とみ子

No. 2898

第5回 8月4日

出席報告

前例会

会員総数.....25名
出免会員.....3名
出免出席.....3名
基準会員出席.....16名
出席率.....76.00%

前々例会

第3回 7月21日
欠席会員.....7名
内メイクアップ.....0名
修正出席率.....72.00%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告

1. 2022~23年度地区補助金管理セミナーの開催案内が届いております。今回はオンライン開催で、串橋会長エレクトに参加をお願いします。開催日は8月28日(土)午後1時30分から3時までです。後ほど資料なども送られて来ると思います。宜しくお願いします。

●幹事就任しました。1年間よろしくお願ひします。 武田幹事

●奉仕プロジェクト委員長に就任しました。 對馬会員

●例会運営委員長に就任しました。 大嶋会員

●オリンピック金メダルラッシュ嬉しいです。 頑張れ日本!

前回 151,000円
今回 28,000円
累計 179,000円

📁 幹事報告

●砂川ロータリークラブより、役員就任退任挨拶文、クラブ活動計画書及び活動報告書受領しました。

●芦別ロータリークラブより、8月例会案内を受領しました。

●国際ロータリー日本事務局経理室より、人頭分担金支払い時に適用されるロータリーレート変更の連絡を受けました。今年度より、お支払い月に関係なく、7月時のロータリーレートを適用する事になります。8月がロータリーレートが低い場合に8月レート支払いと言う事が出来ないようにしました。

📅 プログラム

「委員長就任挨拶」

武田幹事

今年度、幹事として就任させていただくことになりました武田でございます。入会7年目、昨年12月より次年度幹事予定者として動いて参りましたが、ロータリーの「ロ」の字も理解できていない私にとってはエベレストより高い壁が立ちはだかっておりました。前年度の燕幹事が退任挨拶でなぜ涙を流したのか?ほんの少し理解できたように思います。親睦と奉仕のクラブでございますので、コロナ禍で懇親を深められないのは非常に残念ではございますが、あらゆる手段で確実に例会を開催し、皆様と顔を合わせる機会を設けられれば思っております。とはいえ、まだまだ認識が甘い私でございますの

🗨️ ニコニコBOX

●先週は60周年実行委員会の皆様お疲れ様でした。暑い日が続きますが、元気で乗り越えましょう。 高橋会長

で、不安ばかりではございますが、諸先輩のご指導ご鞭撻を頂きながら、61年目を飾り、100年に向けたスタートとして歯車に油を差し続けて参ります。1年間どうぞよろしくお願い致します。

田中(卓)会計

今年度、会計に就任致しました田中です。私も武田幹事と同じで入会7年目になります。会計が三役だという事も知らずにこの場所に立っている所です。右も左も分からない状況で会計という大役をいただいた事をしっかりと受け止めて行きたいと思っております。先日も武田幹事と小原会計補佐と会合を開き、非常に複雑な会計になっていて、資料の作成や現金を扱う事もありますので、ミスが無いように適正処理をしていかなければならないので、大きな責任を感じております。ただ、帳簿を入力するだけではなく、会長の方針であります、歯車を回し続けられるように、持続可能性のあるクラブ活動に貢献できるように理事会で会計報告や財政状況をしっかりと把握し、クラブ運営にしっかりと発言できるように勉強していければと思っております。皆様にご迷惑をお掛けする事もあるかもしれませんが、1年間よろしくお願い致します。

桜元 会場監督

今年度、会場監督を務めさせていただく事になりました桜元です。松本会場監督補佐と共に頑張る所存でございます。どうぞよろしくお願い致します。激変の年に赤いタスキを掛ける事になりました。今年度より例会場がパワスポ留萌様へと変更になり、新しい取り組みとしてインターネット環境を整え、ハイブリッド型の例会へとチャレンジしております。失敗も多々、多々ありますが、幹事や各委員会と連携を取りながら、皆様のご協力を仰ぎながら1年間取り組んでいきたいと思っております。1年間よろしくお願い致します。

青山 副幹事

今年度、副幹事に就任させて頂きました青山

です。前幹事 燕副会長が泣いている姿を目に焼き付けて、今年の武田幹事の姿を見させて頂き、良い所も悪い所も勉強させて頂きたいと思っております。私もクラブ入会して8年目になりますが、まだまだ勝手が分かっていなくて、皆様に教えを請わなければなりません。どうぞよろしくお願い致します。

次年度は串橋会長エレクトでございます。かなり勢いのある方だと思っておりますので、飛び出す事の無いように私が抑え気味に行こうと思っております。私も半人前ですので、皆様のお力をお借りして、今年1年勉強して参りたいと思っております。1年間よろしくお願い致します。

對馬 奉仕プロジェクト委員長

コロナ禍の中、終息の目途が未だ立たない状況で、それぞれの活動が見込めない事が気がりです。特に社会奉仕委員会の事業の呑涛まつりは今年も中止となりました。さらに交通安全旗の波運動も参加制限の中での実施です。青少年奉仕については状況を見ながら、実行可能な事業を考えていく事になります。職業奉仕、国際奉仕は例会の中で工夫していく事になります。4委員会それぞれに担当委員長さんがいるので、担当委員長さん中心にプロジェクト委員会全員で協力しながら1年間を乗り切りたいと思えます。各担当委員会委員長に3名の会長経験者、そして若手ナンバーワンの戦力がおりますので、私自身はプロジェクトを見守るだけで済むのではと考えております。1年間よろしくお願い致します。

大嶋 例会運営委員長

今年度、例会運営委員長に就任致しました。今年度の例会プログラムは、会員相互間の一層の理解と友情を深めるため、極力外部からのゲストを呼ばず、会員皆様の卓話を聞く例会にしたいと思っております。かつてポールハリスが、様々な分野の職業人が集まって知恵を寄せ合い、生涯にわたる友情を培う事のできる場を夢見たように、コロナ禍の今だからこそ出来るロータリーの原点に戻り、会員相互間の信頼、融和、

第4回 7月28日(水) 天候/晴

親睦を深めたいと思います。1年間よろしくお
願い致します。

田中(美)会員増強委員長

今年度、会員増強委員長を務めさせていただきます。令和2年1月に入会させて、まだ右も左も分からぬ私に何が出来るのかと悩ましい日々です。

先輩ロータリアンの皆様にご指導を頂きながら入会して、これは心に響く!!と感じた四つのテスト。みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか、をいつも胸に会員同士が真に親睦を図りながら絆を深め、またロータリーの意義を私自身学びながら活動していきたいと思います。まだまだコロナ禍における活動は窮屈なものがありますが、会員増強に向けて頑張ります。

西原 理事

今年度、留萌ロータリークラブ理事に就任いたしました。高橋会長の下、歯車を回し続よう、という会長テーマに基づきこのコロナ禍の状態、どのようにしてクラブ運営を進めていくか会長幹事、他の理事の皆様と一緒に検討実行を進めていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

